

「どうすれば思想の違う人とうまく話ができるようになりますか？」

令和元年5月1日

● Henry さんからの質問

産経新聞で吉田博美参議院幹事長が次期参議院選挙に出馬せず、引退されるとの報道を目にしました。吉田参議院幹事長が引退された後の参議院自民党は大丈夫でしょうか？また、西田先生と吉田先生のエピソードがあればお聞かせください。

● 西田昌司の答え

平成28年3月に私は吉田先生と対談しています（西田ビジョン「西田昌司×吉田博美国対談」）。吉田先生の人となりがよくわかりますので、是非ともご覧ください。

● 富士さんからの質問

ご存知の通り私の地元大阪では、大阪維新の会が圧勝しました。勿論、私は大阪都構想のように自治制度を変えたら経済が良くなるとは、思っておりません。しかしながら国政は、「緊縮財政」「グローバリズム」のため、アベノミクスの果実を受けられない国民が大半です。その結果、「都構想で景気が良くなる」と、誤った考えに期待を寄せてしまうのだと思います。「横浜特別自治市」や「北海道政府」「琉球独立運動」なども同様、現状、国民生活が良くなっていないため、関心を寄せてしまうのだと思います。当初自民党の公約であった、アベノミクス3本の矢をきちんと放ち、デフレから脱却、国

民生活が豊かになればこのような問題は全て解決するのだと思います。自民党の先生方は今回の選挙結果をどのようにお考えでしょうか？

●西田昌司の答え

私が選挙応援で大阪入りした際、「昔はこの辺りは労働者が昼間から酔っ払って寝っ転がっていたし、普通の人が入るような場所ではなかったけど、今は外国人観光客も増えたとし街も綺麗になったんだよ」と大阪維新を褒め称える声を新世界や通天閣で聞きましたが、それは大阪維新の功績ではありませんし、アベノミクスでビザの発給条件を緩和したからです。それによって特に京都に沢山の外国人観光客が訪れていますし、関空経由で帰国する際に大阪の新世界や通天閣に立ち寄っているのです。大阪府民・市民は、大阪維新のお陰で大阪が良くなったと思込んでいるようですが、大阪維新とは全く関係がありません。

●三毛猫さんからの質問

最近よく酒の席や会合で政治談議になることがあります！意見が同調すれば問題はないのですが特に左巻きの思考の方々と会話をするとき全く会話が成立しないことがあります！完全に思考停止した面々は逆上するあまり口喧嘩に発展することがあります！多種多様な意見がある日本社会ですが意見の異なる人に対して威嚇や暴言を吐く人が稀にいます！主義主張が異なる方々と冷静に議論できる方法がありますか？

●西田昌司の答え

(例えば、幼児期の不幸な体験が元で)世の中を真っ直ぐに見ることができないような人が左翼的な思想に取り憑かれるといったケースは良くありますし、そのような人を相手に真正面から議論を仕掛けたところでいきなり

ぶった切られるといったことになりかねません。そのような場合、相手を論破しようなどとは考えずに、真摯に相手の話を聞く姿勢を見せることで、相手も心を少しずつ開いてくれるかもしれません。私はそのように心がけていますが、しかし、救いようのない相手であれば最初から諦めるのが肝心ですし、無理に議論をしようなどと考えないことです。

反訳：ウッキーさん

Copyright：週刊西田 <http://www.shukannishida.jp>